

事業番号	15 09 04	事業改善シート（令和8年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	子どもの運動・スポーツ機会の充実事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	保健厚生課			
		実施期間	S40 ~	E-mail	hokenko @ pref.nagano.lg.jp			

1 現状と課題

- ・少子化や都市化などの影響により、子どもが体を動かして遊ぶ場所、遊ぶ仲間、遊ぶ時間が少なくなっており、子どもの体力合計点が低下傾向にあることから、子どもの体づくりを支援する必要がある。
- ・少子化の進展や専門性を有する指導者の不足、部活動指導による教員の長時間勤務の問題等により、今まで学校が主体として担ってきた部活動の形態を見直すことが求められている。
- ・総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団等、地域におけるスポーツ活動を充実に、幼児期の子どもや運動を得意としない子ども、障がいのある子ども等を含めた多様な子どもが参加しやすい環境の整備が求められている。

2 事業目的

- ・子どもたちの運動・スポーツに親しむ機会を充実にすることで、運動の習慣化及び、子どもの体力・運動能力を向上させる。
- ・運動部活動を改革・充実にすることで、本県の中高生の体力の向上や、生涯にわたってスポーツに親しむ資質・能力を育成する。
- ・幼児期から運動遊びに取り組むことで、体を使った遊びが好きで、屋内外で運動をする元気な子どもたちを増やす。

3 事業目的を達成するための取組

- ① 学校体育の充実に向けた教職員の指導力向上**
- ・実技指導協力者派遣事業により実技指導の堪能な指導者を学校に派遣することで、体育授業の充実と運動好きな児童生徒の育成を支援
 - ・体育・保健体育指導力向上研修（中央研修会）等に教員・指導主事・専門主事を派遣し、その内容を全県へ伝達することで、新学習指導要領に基づく指導の充実及び安心安全な体育授業の実施を支援
- ② 運動部活動の改革・充実**
- ・中学校、高等学校の部活動において専門的な指導と教員の負担軽減を図るため、部活動指導員任用事業費補助を継続実施
 - ・高校学校における運動部活動の専門的な技術指導力を有する外部指導者の任用を継続実施
 - ・短時間で効率的・効果的な活動を目指すため、指導者研修会の開催及び、アスレチック・トレーナー、トップアスリート等の派遣を継続実施
 - ・【拡】地域全体で休日における中学生の多様なスポーツ・文化活動の機会を確保するため、受け皿となる運営組織やスポーツ団体等の持続可能な運営に向けた体制整備や指導者の確保等を支援
 - ・【拡】平日も含めた地域展開等の加速化のための重点課題への取組を支援
 - ・【新】保護者の送迎負担を軽減し、誰もが地域クラブ活動に参加しやすくするためライドシェアモデルを構築するため実証事業を実施
 - ・【新】地域クラブ活動における指導・人権・運営等に関する問題や不安等の相談に対応するための一元的な相談窓口を設置
- ③ 児童生徒の体づくり向上支援**
- ・長野県版運動プログラムの開発を監修した大学教授等の外部講師を学校または市町村開催の運動教室へ派遣
 - ・総合型地域スポーツクラブ指導者を対象に長野県版運動プログラムの講習会を実施
 - ・講習を受けた総合型地域スポーツクラブ指導者による運動教室の実施
- ④ 中学校高等学校体育大会関係経費を支援**
- ・全国大会等に参加する選手等の派遣経費、大会運営費等を支援
 - ・中高生の県内大会支援

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし -：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度	R7年度		R8年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込			
①	学校体育指導者研修受講者数	人	1,220	1,081	↘	900	↘	1,200	第3次長野県スポーツ推進計画（令和5年度～9年度）において、毎年の目標を1,200人としているため、R8年度においても1,200人を目標とした。
②	中学校の休日のスポーツ・文化芸術活動の受け皿となる運営団体を設置する市町村数	市町村	16	33	↗	57	↗	77	長野県地域クラブ活動推進ガイドラインにおいて「令和8年度末を目途に休日の学校部活動の地域クラブ活動への展開完了を目指す」としているため、運営団体を設置する市町村数について77を目標とした。
③	長野県版運動プログラム普及講座受講者数	人	118	111	↘	80	↘	120	長野県版運動プログラムの成果をさらに普及するため、講座の受講者数を令和5年度の実績を超える120人を目標とした。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況						目標	
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値
3-2②	「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の開催を契機としたスポーツ振興の推進	小・中学生の体力合計点	点	2022 (R4)	49.0	2023 (R5)	49.3	2024 (R6)	49.4	2027 (R9)	52.0

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R8年度	予算案		689,318		689,318	271,691	5.0
	要求		769,262		769,262	347,953	
R7年度	0	404,420	0	404,420	200,188	5.0	
R6年度	0	285,737	955	286,692	166,321	250,229	5.0
要求からの 主な変更点	運動部活動改革事業費及び中学校高等学校体育大会関係事業費について、過去の実施状況を考慮し補助額を減額						

事業番号	15 09 04	細事業一覧（令和8年度実施事業分）		□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	子どもの運動・スポーツ機会の充実事業費		部局	教育委員会事務局	課・室	保健厚生課

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算	
1	学校体育実技認定・指導事業費	3,209 千円	2,854 千円	予算案 2,845 要求 2,845 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	学校体育実技指導協力者派遣事業	直接	体育授業の充実を図るため、実技指導の堪能な指導者を小・中学校に派遣 派遣校数：46校		
2	小中学校学校体育・スポーツ研究協議会	直接	小中学校全体育主任等を対象とした体育科経営に関するマネジメント能力及び授業力の向上を図るため、研修を開催 参加者数：526人		

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算	
2	運動部活動改革事業費	145,168 千円	243,516 千円	予算案 541,491 要求 618,074 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	中学校部活動の地域展開・地域クラブ活動推進事業	補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・【拡】中学校の部活動の地域展開・地域クラブ活動の推進に係る経費を補助するとともに、地域間における体験格差の防止、子供たちの安全・安心な活動や質の高い指導の担保等の観点から、市町村への伴走支援などを実施 ・【拡】地域全体で休日における中学生の多様なスポーツ・文化活動の機会を確保するため、受け皿となる運営組織やスポーツ団体等の持続可能な運営に向けた体制整備や指導者の確保等を支援 ・【拡】平日も含めた地域展開等の加速化のための重点課題への取組を支援 ・【新】保護者の送迎負担を軽減し、誰もが地域クラブ活動に参加しやすくするためライドシェアモデルを構築するため実証事業を実施 ・【新】地域クラブ活動における指導・人権・運営等に関する問題や不安等の相談に対応するための一元的な相談窓口を設置 補助対象市町村運営団体数：77市町村		
2	中学校における部活動指導員任用事業費補助金	補助金	中学校運動部活動の専門的な指導による適正な運営と教員負担軽減のため、部活動指導員を任用する市町村に補助 任用市町村と任用人数：47市町村・137人		
3	高等学校等における部活動指導員任用事業	直接	専門的な指導を求める生徒のニーズに応えるとともに、教育の負担軽減を図るため、高等学校等の運動部活動に、専門的な技術指導力を有する部活動指導員を任用 任用校数と任用人数：21校・21人		

細事業 No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
3	長野県版「運動プログラム」普及定着事業費	2,062 千円	2,312 千円	予算案 2,697 要求 2,697 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	児童生徒の体づくり向上支援事業	直接	長野県版運動プログラムの開発を監修した大学教授等の外部講師を学校等に派遣することで、子どもの適切な体づくりや運動習慣の形成に資する運動環境づくり及び体育・保健体育授業の指導充実に支援 講習会実施回数：40回	
2	総合型地域スポーツクラブ指導者による実技指導モデル事業	直接	長野県版運動プログラムの定着を図るため、総合型地域スポーツクラブ指導者を養成する研修講座を行うとともに、同指導者による放課後や休日の運動遊び教室を実施 指導者養成講師派遣市町村数と運動遊び教室実施回数：5市町村、90回	

細事業 No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
4	中学校高等学校体育大会関係事業費	135,298 千円	155,738 千円	予算案 142,285 要求 145,646 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	大会派遣費補助	補助金	中学校・高等学校体育大会における全国・ブロック大会に参加する選手等の派遣経費を補助 補助対象大会数と補助額：4大会（127,137千円）	
2	大会負担金	負担金	スポーツを通して心身ともに健康な生徒が育成されるよう、学校教育の一環である中学校・高等学校体育大会の開催経費を負担 経費負担大会数と負担額：8大会（15,148千円）	